

新しい道を切り拓いた いわての女性たち

母子家庭の就労・女性の自立に尽力した

や ざ き す ま
矢 崎 須 磨

1909年(明42)7月25日、北海道札幌市に生まれる。盛岡市桜城小学校から、県立盛岡高等女学校(現県立盛岡二高)に入学し、同志社女子専門学校(現同志社女子大学)を卒業。その後結婚。経営していた喫茶店が軌道に乗らない病弱の夫を支えつつも、楽天的にふるまう須磨は好感が持たれた。

1948年(昭23)に夫が死去。「妻」から「職業人」へ変身する転機となる。岩手に戻り盛岡市立厨川中学校の英語教師を勤める。続いて教職の経歴を認められ、1950年(昭25)県立盛岡婦人公職業補導所(1)の所長に就任。明るい性格で酒が飲み、男性と対等に話ができる須磨ならばできるだろうと、後の盛岡市長、吉岡誠氏の推薦による大抜擢であった。

当時、市内の民営授産所(母子家庭・寡婦・障がい者などの就労を支援する施設)が閉鎖した事を受け、婦人議員の横田チエとともに授産場設置委員会をつくり、1958年(昭33)「みちのくあかね会運営委員会」を設立。事業としてはホームスパン(2)を導入し、生活に必死な母子らのために就労の場を提供した。

就労者の技術が上がるにつれて商品の価値も上がり、福祉事業の域を越えたため、法人会社として再出発する。1967年(昭42)須磨は県職員を退職し「あかね会」の運営一本に活動を絞る。1971年(昭46)「あかね会」の代表取締役役に就任し、同会を一層盛り立てる。

1986年(昭61)退社。その翌年に病に侵され7年の闘病生活を経て、1993年(平5)12月5日、84歳で逝去。女性の就労に力を注ぎ、女性の就労の場を広げ、現代の働く女性たちにとっては偉大な開拓者と言ってもいいだろう。

- 1 県立盛岡婦人公職業補導所=昭和24年の職業安定法により設置。平成5年、職業能力開発促進法により、現在は「公共職業訓練所」または「認定職業訓練所」と呼称される。
- 2 ホームスパン=家庭で羊毛を紡ぎ、手染めし、手織りした全行程が手作りのスコットランド発祥の毛織物。

参考図書【生きて、耀いて】熊谷佳枝(著)【岩手の婦人】岩手県青少年婦人課(編)

女性相談(本館)

相談受付電話 019-604-3304

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
相談は無料です。秘密はかたく守ります。

相談開設時間

曜日	時間
月	10:00 - 17:00
火	10:00 - 17:00
水	10:00 - 17:00
木	10:00 - 17:00
金	10:00 - 17:00
土	10:00 - 17:00
日	10:00 - 17:00

(第2火曜日、年末年始、祝日は休み)

もりおか女性センター

管理・運営:特定非営利活動法人 参画プランニングいわて

もりおか女性センターは、女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

本館

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通1-1-10 プラザおでって5階
電話番号 (019)604-3303 FAX 050-2013-4750
開館時間 月曜日~金曜日9:00~21:30(土日祝17:00まで)
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

別館

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町2-8
電話番号 (019)624-3583(FAX兼)
開館時間 月曜日~金曜日 9:00~21:00
休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



(バス) 盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車 本館まで徒歩3分、別館まで徒歩8分

女性センターには、本館・別館ともに専用の駐車場はありません。おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

あとがき

震災から1ヶ月半...人類史上、このように大きな災害と遭遇した人間がどのくらいいるのでしょうか。地震、津波、原発、何重にも重なる類を見ない規模の災害。私たちは学ばなければならないし、諦めてはいけません。こんな時こそ、全ての人々が共生することの必要性和、心強さを感じます。(S)

別館休館中に東日本大震災は起こり、別館は急ぎょ開館迄のひと月余り支援物資の拠点となり、全国各地から支援物資が届けられました。そして、遠い地から「いつもいっしょです」と添えられていたメッセージに、届けてくださった方たちの思いを熱く感じ、改めて自分は何ができるのだろうか考える日々です。(Y)

ひとひと
-女と男、ともに参画する社会をめざして-

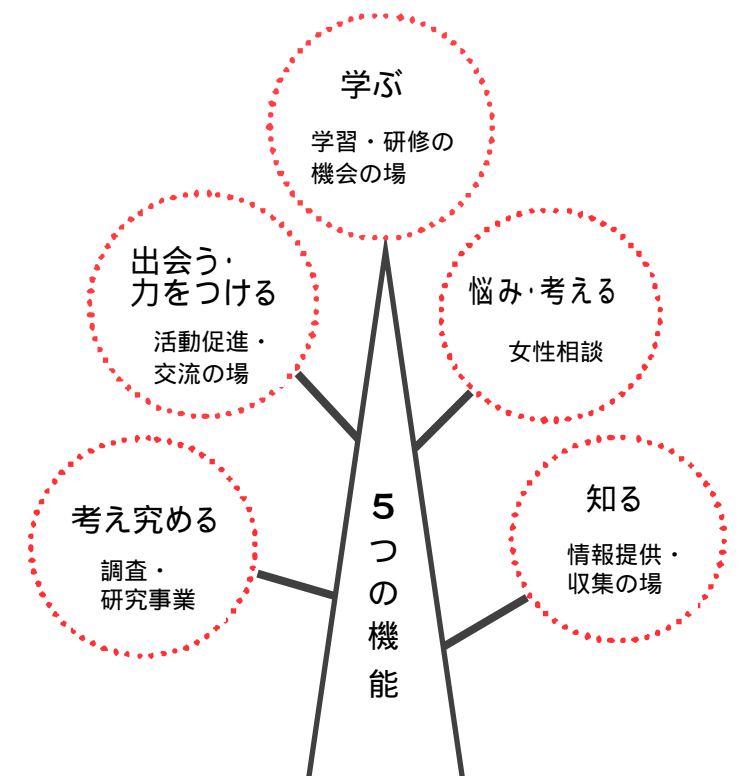
もりおか女性センター

2011年
5月
No. 30

ニュースレター

内容

- 新年度のごあいさつ
- 震災支援活動報告
- 講座・イベント案内
- 新しい道を切り拓いた いわての女性たち 「矢崎 須磨」



平成23年度事業テーマ
『女性センターでふみ出す私の一歩
~つながる、ひろがる、変える!~』

発行:もりおか女性センター

新年度のご挨拶

平成23年度 もりおか女性センター事業テーマ

女性センターでふみ出す私の一歩 ~つながる、ひろがる、変える!~

前任者でありました平賀圭子よりセンター長を引き継がせていただきました田端八重子です。どうぞよろしくお願いいたします。

想像を絶する東日本大震災の被害に遭遇された皆さまにこころよりお見舞い申し上げますとともに、もりおか女性センターでは、皆さまと一緒に乗り越えていきたいと考えています。当センターは、4月末まで約1ヶ月半に亘り、被災された皆さまへ物資のデリバリーケアを実施いたしました。また、5月10日から向こう6ヶ月間、内閣府との共同事業として、無料の電話相談と各地域への出張相談を展開いたします。ご要望をお届けください。

もりおか女性センターの今年度のテーマは、「女性センターでふみ出す私の一歩 ~つながる、ひろがる、変える~」です。自ら一歩を踏み出し、他者となつたり、ひろげ、一人ひとりが生きやすい社会に変ようという意味です。年間の事業への皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

センター長 田端 八重子

東日本大震災 支援活動報告

救援物資を被災地の皆さんへ

もりおか女性センターを管理運営している「特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて」では、内閣府からの呼びかけで今回の東日本大震災で被災された皆様へ救援物資のデリバリーケアを行いました。

NGO、NPO、企業や個人、また全国の女性団体より衣料、オムツやミルクなどのベビー用品、化粧品などたくさんの物資の提供をいただきました。



たくさんの物資が集まりました

物資は各被災地へフェイス・トゥ・フェイスでお届けしました。また、盛岡に避難されている方や沿岸に住んでいる親戚や知人に届けたいという方々が女性センターへ足を運ばれました。



さあ、沿岸に出発!



物資を手にした被災地の皆さん

支援物資の対応は4月で終了となりましたが、今後は「女性の心のケアホットライン・いわて」で支援を継続していく予定です。皆様の温かいご支援とご協力ありがとうございました。

講座の情報

「思いを力に変える、女性のためのエンパワーメント塾」【基礎編】

~全8回~

女性への暴力や人権など、女性を取り巻くさまざまな問題について気づき考える講座です。女性たちの持っている思いを力に変えて、実践活動につなげるための講義とワークを中心に学習します。学び合いの中から、さらなる一歩をふみ出すきっかけにしてみませんか?

内容:「岩手の女性と食文化」、「女性と日本社会」、「エンパワーメントする情報を探す・発信する」、「知っておきたい、日本でも起きている人身取引と児童ポルノ」など、講義とワーク
日時: 6/4(土) 6/16(木) 7/22(金) 8/18(木) 9/15(木) 10/20(木) 11/10(木) 12/15(木)
時間: 13:30~16:30(6/4(土)のみ10:30~16:30)
対象・定員: 女性20人(原則として全回参加できる方)
会場: プラザおでつ(3F大会議室、ホール他)
受講料: 無料
託児: 6ヵ月~未就学児、先着5人まで受付。有料(子ども1人につき、1回目800円、2回目以降500円) 5/27(金)17時締切
申込方法: 5/20(金)10時~ 604-3303にて先着順に受付。

シングルマザー就労応援!

~全9回~

「スキルアップしたいシングルマザーのためのパソコン入門(夜間)講座」

日時: 6/7(火) 6/9(木) 6/13(月) 6/15(水) 6/16(木) 6/17(金) 6/21(火) 6/23(木) 6/24(金)
18:30~20:30
対象・定員: 母子家庭の母親、もしくはそれに準ずる状況にある女性10人
会場: もりおか女性センター本館(プラザおでつ5F)
受講料: 無料(テキスト無料配布)
託児: 6ヵ月~未就学児までの託児あり。(定員5人・無料)
申込方法: 5月19日(木)12時から電話で先着順に受け付けします。
【申込先】もりおか女性センター別館 019-624-3583

エクセルの資格「MOS Excel2007」取得を目指します! ~全12回~

「資格取得したいシングルマザーのためのパソコン(夜間)講座」



日時: 7/6(水) 7/7(木) 7/8(金) 7/11(月) 7/13(水) 7/14(木) 7/15(金) 7/20(水) 7/21(木) 7/22(金) 7/25(月) 7/26(火)
18:30~20:30
対象・定員: 母子家庭の母親、もしくはそれに準ずる状況にある女性10人。文書入力やエクセルの操作ができ、資格取得を目指す女性に限る。
会場: もりおか女性センター本館(プラザおでつ5F)
受講料: 無料(テキスト代・受験料は自己負担)
託児: 6ヵ月~未就学児・定員5人。(無料)申込時に受付
申込方法: 往復ハガキ・もしくはEメールにて受付(6/24必着締切)
【申込先】〒020-0878 盛岡市肴町2-8 女性センター別館

イベントのご案内



男女共同参画週間もりおか展 2011

開催期間: 6月4日(土)~6月10日(金)



「男女共同参画社会基本法」の制定を記念し、毎年6月には全国で啓発事業が開催されています。今年度女性センターでは、男女雇用機会均等法制定に尽力した当時の労働省婦人局長:赤松良子さんを迎え、これからの男女共同参画社会の実現について考えます。

1 講演会・パネルディスカッション 6/4(土)

第1部: 講演会 時間: 13:00~14:00

講師: 赤松良子さん(国際女性の地位協会名誉会長)

「今ふりかえる、私の歩んだ道 - 男女雇用機会均等法が生まれるまで -」



赤松良子さん: 元労働省婦人局長時代、男女雇用機会均等法制定の中核として尽力。ウルクグアイ大使、文部大臣を歴任。現(財)日本ユニセフ協会会長。国際女性の地位協会名誉会長。

要予約

入場無料

第2部: パネルディスカッション 時間: 14:15~16:15

「ふみ出そう! - 私たちの男女共同参画」

コーディネーター: 矢澤澄子さん(東京女子大学元教授)

パネリスト 浅倉むつ子さん(早稲田大学大学院法務研究科教授)

山下泰子さん(文京学院大学名誉教授)

田端八重子(もりおか女性センター長)

託児有り: 6ヵ月~未就学児。1人につき500円の負担。要予約。

定員5人。定員になり次第締め切り。

申込先: もりおか女性センター本館 019-604-3303

2

パネル展示・ギャラリートーク 6/4(土)~6/5(日)

会場: 大会議室 時間: 10:00~17:00 入場無料

女性と仕事の未来館所蔵のパネルを展示します。

「婦人少年局誕生から60年~女が変わる、男も変わる~」

4日(土)ギャラリートーク: 菅原幸子さん(女性就業支援センター専門員)

開催時間: 11:00~12:00

3

アウンサンスーチーさんを描いたドキュメンタリー映画

「ビルマVJ~消された革命~」上映会

アンダース・オステルガルド監督作品
(上映時間85分/2008年)

開場 18:00 上映 18:30~20:00

前売1,000円(当日1,200円)/高校生以下800円(前売当日共通)

チケットは市内プレイガイドで販売

開催期間中、もりおか女性センター内にてビデオ上映・関連図書の展示・パネル展示なども行われます。